

運用開始時の昭和初期には「東洋一の大運河」、「東洋のパナマ運河」といわれ、名古屋を代表するランドマークのひとつとなった。

夜間に毎日  
ライトアップ

# 歩くと 見つかると いいモノコト

金山  
駅編

2

## レトロな松重閘門と 整備された日置橋親水広場は 散歩するのにぴったり



4

3

1976年にその役目を終えると、取り壊される予定でしたが、保存を求める市民の強い要望などにより存続されることになりました。その後、1986年には名古屋市長指定有形文化財に、1993年には名古屋都市景観重要工作物に指定され、名古屋のシンボルのひとつとなっています。

さらに堀川沿いを歩いていくと、日置橋の下に船着き場のような場所がありました。ここは2021年から翌年にかけて、両岸を整備された「日置橋親水広場」。桜の植樹もされているので、これから桜の名所として有名になっていくことでしょう。堀川沿いの都市開発はまだこれからですが、楽しさになってきました。



5

「トリマゴコロデミグラスソースオムライス」1,400円(税込)。たっぷりお野菜のポウルサラダとオニオンスープが付く。プラス150円で「ふとこチーズズイン」などのオプションも用意。

金山駅へ戻る前に金山1丁目にあるオムライス専門店「御馳走オムライス館 ネコ目」で昼食をとることにしました。まだ早い時間だったため難なく席を確保することができましたが、ランチタイムのピークには店の前に行列ができていました。

注文したのは、ランチメニューの「トリマゴコロデミグラスソースオムライス」。デミグラスソースとふわとろの玉子、ケチャップソースが見事に一体化しています。食べるというよりも飲むような今までにない感覚を楽しむことができました。

3 名古屋港と旧国鉄笹島貨物駅との間の貨物輸送と、堀川との相互通行を図るため掘られた中川運河。水位差のある堀川と中川運河を船で通航できるよう松重閘門が造られた。4 日置橋は1938年に竣工されたコンクリート橋。擬宝珠の装飾が施されているのが特徴。

筆者Profile  
フードライター＆  
カメラマン  
永谷 正樹



名古屋の食をテーマに、雑誌やネットメディアなどの取材・撮影を担当。なごやめしにまつわる講演やテレビ出演も多数。ブログ「永谷正樹、という仕事。」を毎日更新中。



店舗情報  
御馳走オムライス館  
ネコ目

住所 / 中区金山1-2-24 ロンシャン金山101  
TEL / 052-323-2231 定休日 / 日曜、第3水曜  
営業時間 / 11:30~15:00 (14:30L.O.)、  
17:30~22:00 (21:30L.O.)

